

幼稚園・保育園と高齢者デイサービスセンターの併設型小学校

# ひ孫の小楽校



山口県立周防大島高等学校 政策アイデアチーム

# 人口に関する問題（山口県）

人口マップ・人口構成  
人口ピラミッド



団塊の世代

団塊の世代  
ジュニア

男性 女性  
2010年

高齢者は今後増加していきます  
高齢者のピークは2020年

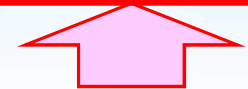
やがて団塊の世代が  
後期高齢者に！  
2025年問題



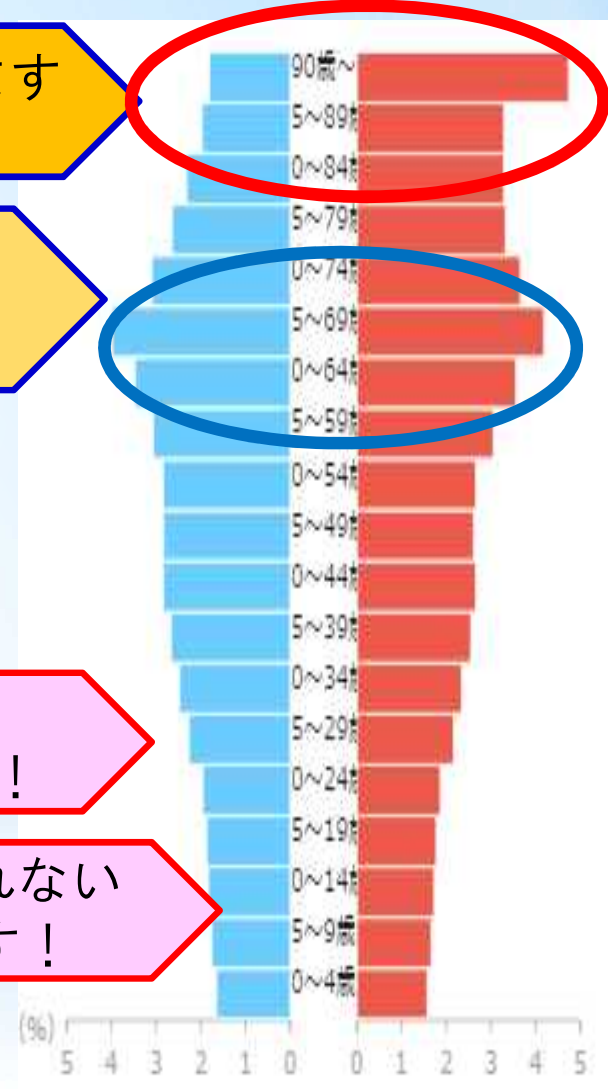
介護職員不足

少子化により  
廃校になる学校が増えます！

少子化なのに、保育園に入れな  
い子どもが増えているそうです！



保育士不足



男性 女性  
2040年

### 山口県の高齢単身世帯数の将来推計



一人暮らしの高齢者割合が増加

### 山口県の高齢夫婦のみ世帯数の将来推計



区分	平成22年	平成27年	平成37年	平成47年
高齢単身世帯	12.9% (全国4番目)	14.8% (全国4番目)	16.9% (全国4番目)	17.9% (全国5番目)
高齢夫婦のみ世帯	14.0% (全国1番目)	15.4% (全国1番目)	15.5% (全国2番目)	14.4% (全国9番目)

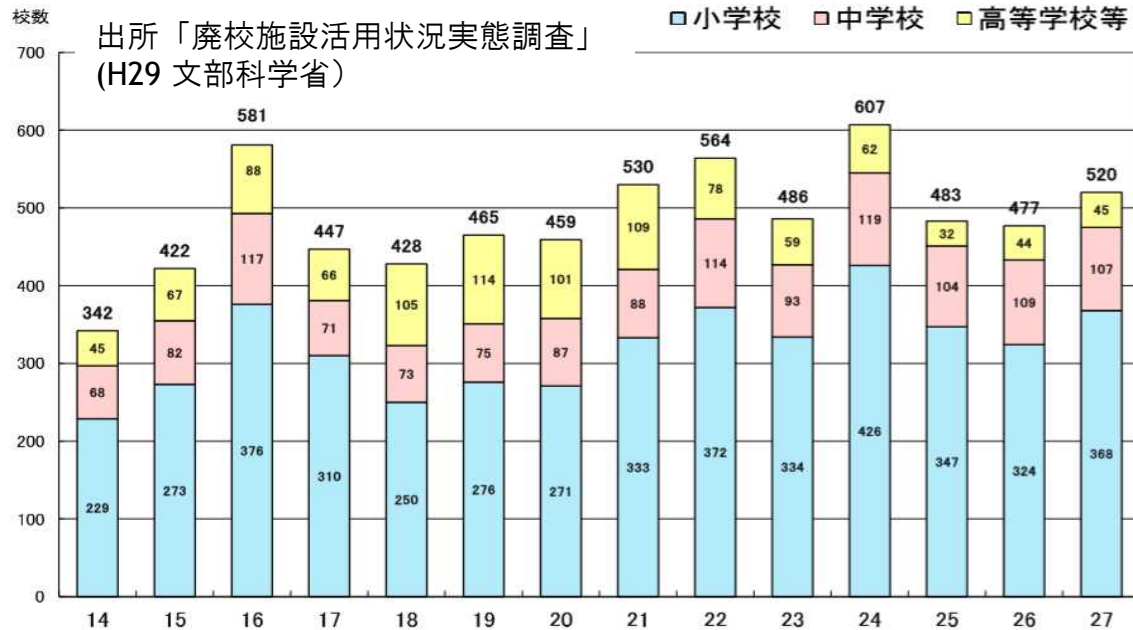
出所  
「第六次やまぐち高齢者プラン」  
(H30 山口県)

特に、  
独り暮らしの高齢者  
が増えてきていま  
す。

介護職員が足りません。

介護職員数	①需要推計	②供給推計	介護職員の不足数 (①-②)
2012年	23,276人	23,276人	-
2017年	30,535人	28,255人	2,280人
2020年	32,153人	29,647人	2,506人
2025年	34,416人	30,538人	3,878人

公立学校の年度別廃校発生数(平成14年度～平成27年度)



小学校の廃校数が最も多いようです。



「保育園落ちた日本死ね!!!」



「なんなんだよ日本。一億総活躍社会じゃねーのかよ。昨日見事に保育園落ちたわ。どうすんだよ私活躍出来ねーじゃねーか」「子供を産んで子育てして社会に出て働いて税金納めてやるって言うてるのに日本は何が不満なんだ？何が少子化だよクソ。子供産んだはいいけど希望通りに保育園に預けるのほぼ無理だからって言って子供産むやつなんかいねーよ」  
(匿名ブログより)

# 高齢者・子どもに関する問題（まとめ）

## 高齢者の問題

高齢者の増加  
(2025年問題)

- 高齢者が活躍する場が必要
- 介護を行う人が必要
- 家庭等で介護できるよう介護に関する知識・技術を教えることが必要

そのために  
僕たちは学んでいます  
周防大島高校  
地域創生科福祉コース



## 子どもの問題

少子化  
学校の廃校  
待機児童の問題

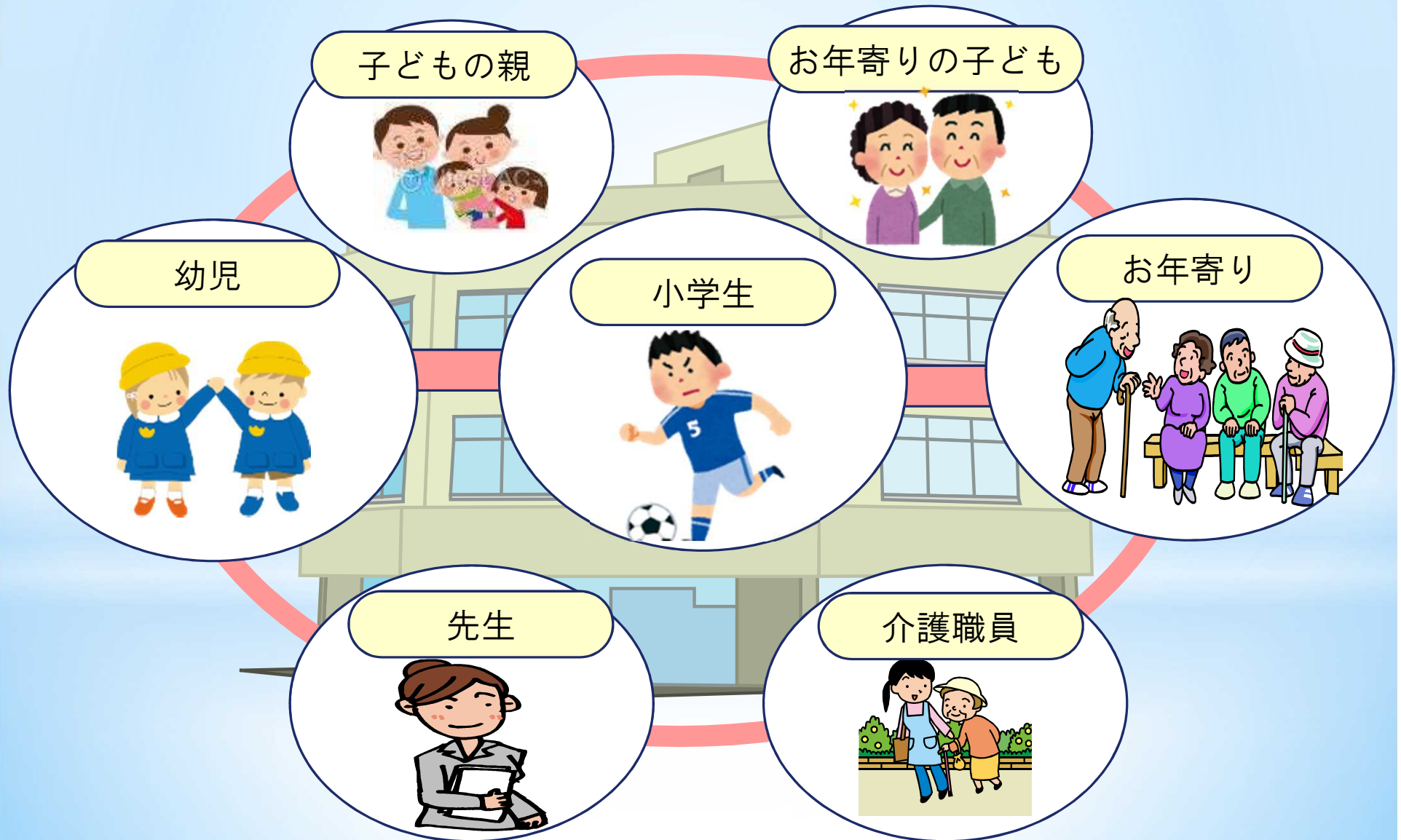
- 廃校舎や学校の空き教室が増える
- 学校がなくなると地域の元気がなくなる
- 保育士が足りない
- 子育てについて、支え合うことが必要

いっぺんに解決する方法を考えました

子どもが少なくなった小学校の空き教室を利用して、保育園・幼稚園とデイサービスセンターをつくります！

幼稚園・保育園と高齢者デイサービスセンターの併設型小学校

# ひ孫の小楽校



# こんなことができるようになるかも①



## ○お年寄りと幼児・小学生が一緒に活動

- 花壇や畑を一緒につくる。
- 給食を一緒に食べる。
- 掃除を一緒にする。
- **身体測定・スポーツテスト、健康診断を一緒に受ける。**

○お年寄りが幼児・小学生に教えてくれる。

- 一緒に授業を受けてわからない所を教えてくれる。
- 放課後に勉強を教えてくれる。
- 読み聞かせをしてくれる。
- 昔の遊びを教えてもらう。 など



お年寄りが学校を手伝ってくれます。

- ・校内に花を生けてくれるなど、学校がきれいになります。
- ・登下校の時の見守り活動をしてくれる。 など



幼児と小学生がふれあいます。

- ・園庭・校庭で一緒に遊びます。
- ・登下校を一緒にします。 など

（保育園・幼稚園の子どもたちは・・・）

○小学校のお兄ちゃん、お姉ちゃんのことや小学校のことがわかるので、安心して小学校に入学できます。

（小学校の生徒は・・・）

○小さな子どもと接する中で、お兄ちゃん、お姉ちゃん意識が芽生えます。

○お年寄りとふれあう中で、やさしい子どもに育ちます。

（お年寄り）

○子どもとふれあう中で、気持ちが若くなります。

○これまでの経験を生かして、やりがいが生まれてきます。



# こんなことができるようになるかも①



## 先生がお年寄りに授業

音楽や図工、読書会、自然観察など、小学校の先生がお年寄りに授業をします。

## お年寄りが学校の施設を使えます。

図書室で本を読んだり、音楽室で歌ったり、運動場でウォーキングをしたり、広い学校の施設を使えます。

お年寄りに活躍の場ができて、  
元気になります。

## こんなことができるようになるかも②



### 子育て講座

子育ての豊富な経験をもつお年寄りとお年寄りの子どもが中心になって、若いお父さん、お母さんの相談相手になります。



### 介護支援講座

介護職員が中心となって、親の介護が必要な人、これから必要となる人に知識や技術を伝えます。

## こんなことができるようになるかも③



### 地域の運動会

### 地域の文化祭

### 地域のお祭り

小学校の校庭で、地域の人がみんな集まって賑やかな運動会やお祭りができます。保育園・幼稚園児の競技（出し物）や、お年寄りの競技（出し物）も行われ、地域の結び付きが強くなります。

**地域が元気になります。**

# もう始まっています！！

①お年寄りと学校はつながりはじめています。



昔の遊び



早朝の健康活動



登下校の見守り

周防大島高校も  
コミュニティ・  
スクールです。

コミュニティ・スクールと  
いう仕組みの中で、地域の  
方が学校と一緒に活動

# もう始まっています！！

②保育園・幼稚園と小学校が  
つながりはじめています。



③廃校になった学校の  
施設の活用もはじ  
まっています。



(「おげんきハグニティ」の取組)

廃校になった県立高校の跡地を改装



理事長の岡原仁志  
先生に本校で講演  
をしていただい  
ている様子です。



幼稚園・保育園と高齢者デイサービスセンター  
の併設型小学校

いつやるの?? ➡ 今でしょ!

誰がやるの?? ➡ 行政が  
政策で!

なぜかと言うと・・・

これまで“山口県”を中心に考えてきましたが・・・  
本当に必要なのは・・・

周防大島高校企画・運営  
藻谷浩介さん講演会  
“里山資本主義と地域の創生”  
で学んだこと



### 高校生 島おこし講演会企画

#### 周防大島高 藻谷浩介さん招き運営も

周防大島町の県立周防大島高地域創生科の生徒たちが、「里山資本主義」の著作で知られる日本総合研究所主席研究員の藻谷浩介さん(51)（周南市出身）の講演会を企画し、町内外から約350人を集めて成功させた。地域資源を活用して過疎地でも豊かな暮らしを目指している各地の先進事例をこの著書で知ったのがきっかけで、チケット販売など、生徒たちが開催に関わる作業のほぼすべてを手がけた。

(小山紀之)

地域創生科は、地方の産業の抱いし手育成を目指す全国でも珍しい学科で、生徒は島内の物産市に出店するなど、授業の一環として地域おこしに取り組んでいる。同科3年の安原桃子さん(17)らは著作を読み、「これこそ私たちのお手本だ」と感激。藻谷さんから直接話を聞くことを思いついた。

今年1月に安原さんを委員長とする生徒有志10人の実行委員会を結成。藻谷さんと高校時代の同級生だった同校の竹村和之教頭が橋渡し役となり、生徒たちは藻谷さんと手紙のやり取りを始め、周防大島を元気にしたいとの思いを伝えた。

講演会を終え、安原さん(左)と青木さん(中央)との握手に励む藻谷さん

「地域を元気に」350人集め成功

# 東京23区で最近起きていること

(2010年3月末→2015年年始の日本人の数の変化、住民票ベース)

総人口：2010年3月31日→15年1月1日 +23.3万人

都心居住の普及で、どんどん人口が増えている！ ↑

実は増えているのは子供と65歳以上で、多く税金を払う現役世代は減少中。

0-14歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減
10年度末 96万人→15年始	100万人	+4.2万人 +4%
15-64歳人口の増減:	↓絶対数	↓増減
10年度末 583万人→15年始	582万人	△1.6万人 △0%
65歳以上の人口:	↓絶対数	↓増減
10年度末 173万人→15年始	194万人	+20.7万人 +12%
↑その中の75歳以上の人口:	↓絶対数	↓増減
10年度末 80万人→15年始	93万人	+12.3万人 +15%



# 人口に関する問題 (東京都)

人口マップ・人口構成  
人口ピラミッド



団塊の世代

団塊の世代  
ジュニア

男性 女性  
2010年

高齢者は今後増加していきます  
高齢者のピークは2020年

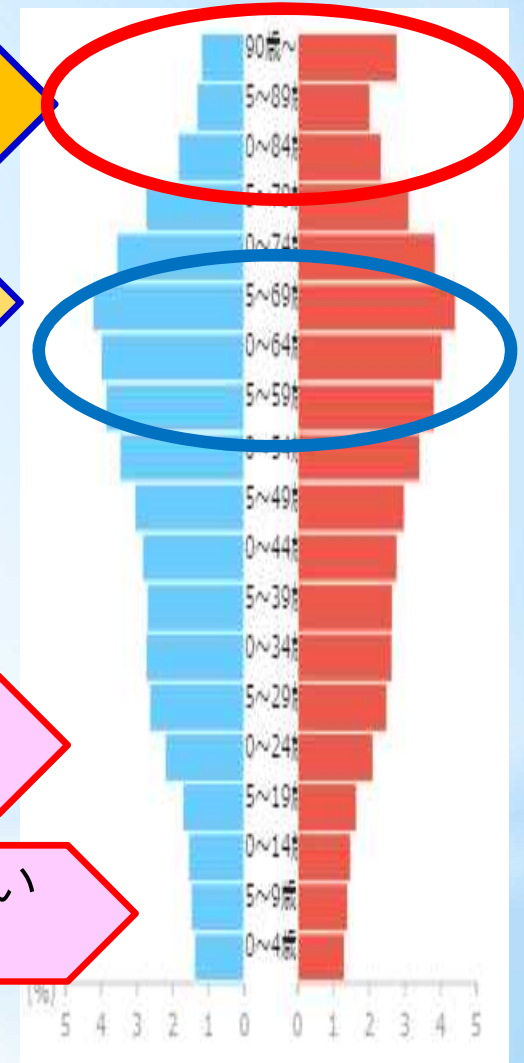
やがて団塊の世代が  
後期高齢者に！  
2025年問題

介護職員不足

少子化により  
廃校になる学校が増えます！

少子化なのに、保育園に入れない  
子どもが増えてるそうです！

保育士不足



男性 女性  
2040年

山口県や周防大島は、  
お年寄りにとっても、子どもにとっ  
ても、過ごしやすい所だと思います。

本当に必要なのは、

東京などの都会です。



# 幼稚園・保育園と高齢者デイサービスセンター の併設型小学校

現在、  
高齢化先進地 周防大島  
高齢化先進県 山口県  
の先進的な取組が

将来、  
急速に高齢化が進む  
東京や日本  
を救う！

